

# 大人の 社会見学

鹿屋の地で育まれた  
名品・名産・名所などの  
よかもんをご紹介します

## 南日本酪農協同 株式会社鹿屋工場



笠之原町1-67  
☎43-5591



ナビゲーター

南日本酪農協同株式会社  
鹿屋工場工場長  
福田 祐作さん  
ふくだ ゆうさく



牛乳や乳製品の製造・販売を  
行う南日本酪農協同株式会社鹿  
屋工場（本社：都城市）は昭和44  
年8月に笠之原町で操業を開始  
しました。

今回は工場長の福田祐作さん  
に案内いただきました。

「大隅地域や都城市は酪農が  
盛んですが、本社工場が建つ前  
は生乳は域外の工場を経て流通  
していました。しかし域外の工  
場では安く買い叩かれることも  
多く、利益を確保するためには  
地元工場が必要だ」と酪農



家の声が高まり、昭和35年に会  
社を設立し、その9年後に鹿屋  
工場が操業を開始しました。

鹿屋工場で誕生した製品に乳  
性炭酸飲料の『スコール』があ  
ります。創業者の木之下利夫が  
日本で初めて乳に炭酸を封入す  
る技術を確立し、昭和47年から  
販売を開始。今でも人気のロン  
グセラー商品となりました。

現在鹿屋工場では、従業員約  
80人が働いており、主に牛乳や  
乳酸菌飲料など瓶製品7種類を  
製造しているほか、平成25年か  
らは添加物や香料を一切使用し  
ていない『高千穂牧場カフェ』

オ・レ』を製造しています。  
この製品の75%を占める牛乳  
は、すべて大隅産のものを使用し  
ており、昨年度は約3,300万  
本を出荷し、コンビニを中心に全  
国で販売されています。つまり  
全国の人が大隅の牛乳を飲んで  
いるということになります。

また雇用面においては、平成  
26年からは地元鹿屋の高校生を  
積極的に採用するようになりま  
した。これは平成25年8月に鹿  
屋市主催の立地企業懇話会で弊  
社が表彰を受けたことから、社  
内で『地元を大事にしたい』と  
いう機運が更に高まったため  
あり、来春も地元から数名の高  
校卒業予定の皆さんが入社する  
予定です。

今後も安心安全な製品の製造  
と酪農家をはじめとした地域全  
体の利益を第一に考えながら、  
地域に貢献できる企業でありたい  
と思っています。」